

日本鉄鋼認証標準物質（JSS）新製品販売開始のお知らせ

2025年6月12日より、下記品種の販売を開始いたしました。

なお、購入手続きにつきましては、

JFE テクノリサーチ 倉敷事業部 材料試験部

(Tel : 086-447-2669、e-mail : jss_kurahanbai@jfe-tec.co.jp)

にお問合せ下さい。

1. JSS 202-3（専用鋼シリーズ 炭素定量専用鋼）

炭素含有率（質量分率）1.4 %レベルの炭素定量専用鋼の更新品です。合金工具鋼鋼材（SKS11）の炭素含有率（質量分率）と同レベルに調製した品種で、鋼の JSS としては最も高い炭素含有率の製品です。この認証標準物質は、精確さ管理などの通常用途の他、JIS G 1211-3（鉄及び鋼—炭素定量方法—第 3 部：燃焼—赤外線吸収法）の 10.2（鉄鋼認証標準物質を用いる検量線の作成）における検量線作成用鉄鋼標準物質としても使用できます。

認証値表

単位；質量分率 %

成分	C
認証値	1.386
不確かさ	0.009

—販売製品形状：250～1410 μm 切粉 150 g 入り

—素材製造：日本製鉄（2023.11～2024.07）

溶解 → 分析 → 熱間鍛造 → 機械加工 → 熱処理 → 機械加工
100 mm × 100 mm × 190 mm、数量 8 個（総重量 115 kg）

—試料調製：JFE テクノリサーチ（2024.07～2024.09）

フライス盤切削調製

表面仕上げ 表面黒皮を除去した後、3 mm 研磨

偏析除去部 なし

—認証値決定分析：11 分析所（2024.10～2025.05）

東北大学金属材料研究所、物質・材料研究機構、

日鉄テクノロジー研究試験事業所（富津）、

日鉄テクノロジー東日本事業所（君津）、日鉄テクノロジー瀬戸内事業所、

JFE テクノリサーチ東日本事業部（京浜）、

JFE テクノリサーチ東日本事業部（千葉）、

日鉄テクノロジー研究試験事業所（尼崎）、コベルコ科研高砂分析室、

日本製鋼所 M&E、日本冶金工業川崎製造所

2. JIS 670-5 (耐熱鋼シリーズ 耐熱鋼 SUH409)

耐熱鋼シリーズの更新品です。JIS G 4312 (耐熱鋼板及び鋼帯) に規定された SUH409 の化学成分を満たしています (Mn を除く)。JIS の耐熱鋼は、この品種だけです。

認証値表

単位 ; 質量分率 %

成分	C	Si	Mn	P	P	Ni
認証値	0.0492	0.723	1.479	0.0198	0.0094	0.204
不確かさ	0.0003	0.005	0.009	0.0004	0.0004	0.003

成分	Cr	Mo	Cu	Ti	Al	N
認証値	11.19	0.1001	0.0999	0.401	0.0279	0.0150
不確かさ	0.04	0.0011	0.0009	0.003	0.0007	0.0004

—販売製品形状 : 250~1410 μm 切粉 150 g 入り

—素材製造 : 日本製鉄 (2023.06~2024.03)

溶解 → 分析 → 熱処理 → 熱間鍛造 → 切断加工

100 mm × 100 mm × 191 mm、数量 8 個 (総重量 93.32kg)

—試料調製 : JFE テクノリサーチ (2024.03~2024.07)

フライス盤切削調製

表面仕上げ 表面黒皮を除去した後、2 mm 研磨

偏析除去部 中心部 33 mm 角除去

—認証値決定分析 : 11 分析所 (2024.07~2025.05)

東北大学金属材料研究所、物質・材料研究機構、日鉄ステンレス、

JFE テクノリサーチ東日本事業部 (京浜)、

JFE テクノリサーチ東日本事業部 (千葉)、

日鉄テクノロジー研究試験事業所 (尼崎)、コベルコ科研高砂分析室、

大同分析リサーチ、愛知製鋼、日本冶金工業川崎製造所、日本海事検定協会

以上